

# 地域の損保代理店がなくなる?!

みなさんの住宅や自家用車に「もしも」のことがあった時の味方。地域の損保代理店の営業を脅かす事態が進んでいます！

## 営業破壊の「代理店ポイント制度」

代理店の収入は、保険商品販売の手数料ですが、大手保険会社は代理店の成績に応じて手数料にポイントをかける制度を導入しています。

大規模代理店が有利な制度のため、街の代理店は、本来の収入の2割程度しか手数料が得られないところもあるなど、不公平が広がっています。

## 「乗合」拒否で不当な制限

代理店が、顧客にぴったり合う商品を提案するため複数の保険会社の商品を扱う場合に、親会社に「乗合」を申請します。ところが、大手保険会社は「乗合」を認めず、結果として顧客に合った商品が提案できない事態が起こっています。こうした不当な制限が行われているのです。



## 金融庁「相談受け付ける」

全国商工団体連合会（全商連）は損保代理店問題で金融庁と交渉。金融庁は、損保会社が代理店の交渉に応じない場合に「相談を受けて、各社に要請することは可能」と回答しました。

## 代理店と力を合わせ営業を守ります **民商**

民主商工会（民商）は、街の損保代理店の営業を守るため、懇談会の開催などを通じて大手保険会社の不公正な取引を「全国商工新聞」で報道し、国会での追及にもつなげています。

街の損保代理店がなくなってしまうと、住民のニーズに合ったきめ細やかな対応が望めなくなります。民商は代理店の営業を守るため、皆さんと一緒に運動を進めています。



**全国商工団体連合会**

〒171-0031 東京都豊島区目白2-36-13

TEL 03-3987-4391

FAX 03-3988-0820

<http://www.zenshoren.or.jp>

